

教育委員会会議録（４月定例会）

日 時

令和 7 年 4 月 2 4 日（木）
午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 1 6 分まで

場 所

日立市役所 3 0 4 ・ 3 0 5 号会議室

出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	小野 智久
委 員	額賀 隆

委員以外の出席者

教育部長	作山 直弘
次長	大内 弓子
総務課長	西 勇人
学校施設課長	富岡 道雄
学務課長	北見 裕
学校再編課長	酒地 康彦
生涯学習課長	根田 容子
スポーツ振興課長	市原 慎也
指導課長	青木 房子
記念図書館長	佐川 正城
郷土博物館長	鈴木 弘嗣
北部学校給食共同調理場長	小林 健児
教育研究所長	諸橋 正和
総務課課長補佐（兼）庶務係長	塙 智光
総務課課長補佐（兼）計画財務係長	西野 晃平
総務課係長	澤田 貴子
総務課主事	上遠野 宰

議 事

報 告

報告第 4 号 教育委員会 3 月定例会の会議録について

議 案

議案第 1 3 号 日立市教育行政点検評価委員の委嘱について

議案第 1 4 号 日立市子ども読書活動推進計画の策定について

議案第 1 5 号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱及び任命について

議案第 1 6 号 日立市学校運営協議会委員の任命について

議案第 1 7 号 日立市社会教育委員の委嘱について

議案第 1 8 号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

その他

- (1) 令和 7 年度日立市奨学生の選定結果について
- (2) 令和 8 年度日立市奨学生の募集について
- (3) 令和 7 年度指導主事及び指導員等について
- (4) 春のスポーツイベントの結果について
- (5) ひたちシーサイドマラソン 2 0 2 5 について
- (6) 令和 6 年度教育課題調査研究事業について

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 ただ今から、教育委員会 4 月定例会を開会します。

本日は、傍聴者はありません。

2 報 告

報 告 第 4 号 教育委員会 3 月定例会の会議録について

教 育 長 まず、報告第 4 号について、御意見等はございませんか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 1 3 号 日立市教育行政点検評価委員の委嘱について

教 育 長 続いて、議事に移ります。
議案第 1 3 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 日立市教育行政点検評価委員は、本年 4 月 3 0 日をもって任期満了となりますので、新たに委員を委嘱するものです。

委員の任期は、日立市教育行政点検評価委員規程において、2 年と規定しており、令和 7 年 5 月 1 日から令和 9 年 4 月 3 0 日までの 2 年間です。

教育行政点検評価委員名簿です。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、教育委員会が事務の管理及び執行の状況について、点検・評価を行うに当たりましては、「教育に関し、学識経験を有する者の知見の活用を図ること」とされていることから、委員を置くものです。

委員の数は、点検評価委員規程において、3 人以内と規定しております。評価の客観性を確保する観点から、3 名の方に、外部委員として委嘱したいと存じます。

星 秀男氏は再任です。元校長として、学校教育全般について、専門的な視点から評価をしていただいております。

小野瀬 静香氏も再任です。日立市社会教育委員をお務めになっているほか、県北生涯学習センターで実務に当たられておりますので、社会教育、生涯学習などの視点から評価をしていただいております。

和田 規寿氏は新任です。日立市立小・中学校PTA連合会会長をお務めですので、保護者として、また、学校と地域の連携などの視点から評価をしていただけるものと考えております。

教 育 長 それでは、議案第13号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第13号については、原案可決と決しました。

議 案 第 1 4 号 日立市子ども読書活動推進計画の策定について

教 育 長 次に、議案第14号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 これまでの日立市子ども読書活動推進計画を踏まえ、近年の子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しながら、子どもたちが読書に親しむことができる環境の整備、充実を図るため、学校教育、幼児教育、生涯学習の各分野の施策をまとめ、子ども読書活動の推進を図るものでございます。

計画の期間は、令和7年度から令和11年度までの5年となっております

計画の基本理念は、日立市学校教育振興計画の基本理念「未来を拓く人づくり」を受け、「本を開こう 未来を拓こう」です。

進んで読書に親しむことが、未来を生きていく子どもたちの基盤を構築することにつながっていくことや、子どもたちが生きていく中で、いつも本が傍らにあってほしいといった思いを込めた理念となっております。

具体的な施策は、学校教育、幼児教育、生涯学習の3つの分野ごとに示しております。

今回の策定で主に追加した内容は、図書館による電子書籍の貸し出し、図書館関係者によるオンライン会議ツールを活用した情報共有など、ICTを活用した読書に親しむ環境の整備充実を図るための施策を計画に位置付けたことでございます。

委 員 今回、学校の司書教諭や学校経理図書事務員の環境が変わったことから、負担が生じるかと思います。

そのようなことを鑑みると、読書活動推進アドバイザーの存在も大事になってくるかと思いますが、読書活動推進アドバイザーは、市内に何人いて、どのように学校に関わってくるのかを教えてください。

また、保護者の方々も図書館の運営に、積極的に関わっていくの

も良いのではないかと思います。

指 導 課 長 読書活動推進アドバイザーは1名おまして、司書教諭、学校経
理図書事務員との面談をしながら、読書推進の在り方、困りごと、
今後取り組むと良いことなど、アドバイスしていただいております。

委 員 展示方法を工夫して、子どもたちが1冊でも多く手に取るような
環境になれば良いと思っております。

委 員 日立市の図書や読書の活動は、ひたちらしさの1つだと思ってい
ます。
今後においても、広報していただきたいと思っております。

教 育 長 それでは、議案第14号について、可決することよろしいでし
ょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第14号については、原案可決と決しました。

議 案 第 1 5 号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱及び任命について

教 育 長 次に、議案第15号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を任命するもの
でございます。

いじめ調査委員会委員の任期は1年でございますが、新たに任命
する委員の任期は、前任者の残任期間である、令和8年10月31
日までです。

委員の名簿でございます。

人事異動、役職の交代などに伴いまして、10人の委員のうち、
名簿の左側、欄外に丸が記載されている4人の方を新たに任命する
ものです。

松山 友美氏は、茨城県日立児童相談所長であり、心理・福祉等の
区分で任命するものであります。

川野邊 和氏は、田尻小学校長であり、児童等指導の区分で任命
するものであります。

平澤 可苗氏は、保健福祉部子育て支援課課長（兼）こども家庭セ
ンター長であり、その他の区分で任命するものであります。

飛田 賀光氏は、市民生活環境部参事（兼）女性若者支援課長であ
り、その他の区分で任命するものでございます。

教 育 長 それでは、議案第 15 号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第 15 号については、原案可決と決しました。

議 案 第 16 号 日立市学校運営協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第 16 号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 日立市学校運営協議会委員は、令和 7 年 3 月 31 日をもって任期満了となりましたので、新たに全校において任命するものであります。

任期は、令和 7 年 4 月 24 日から令和 8 年 3 月 31 日までです。

教 育 長 それでは、議案第 16 号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第 16 号については、原案可決と決しました。

議 案 第 17 号 日立市社会教育委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第 17 号について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生 涯 学 習 課 長 日立市社会教育委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を委嘱するものでございます。

日立市社会教育委員の任期は 2 年間ですが、新たに任命する委員の任期は、前任者の残任期間である令和 8 年 6 月 30 日までとなります。

委員の名簿でございます。

委員 16 人のうち、名簿の左側、欄外に丸が記載されている 1 名が新任の委員であり、委員交代の主な理由は、推薦団体の人事異動に伴うものでございます。

教 育 長 それでは、議案第 17 号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第 17 号については、原案可決と決しました。

議 案 第 18 号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第 18 号について、郷土博物館長から説明をお願いします。

郷土博物館長 日立市郷土博物館協議会委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を任命するものでございます。

日立市郷土博物館協議会委員の任期は 2 年でございますが、新たに任命する委員の任期は、前任の在任期間である令和 8 年 4 月 30 日までとなります。

名簿でございます。

名簿の左側に丸が記載されている 2 名を新たに任命するものです。

まず、細貝 雅之氏は、茨城県立日立第一高等学校・附属中学校長であり、学校教育関係者の区分で選出するものでございます。

次に、篠原 順一氏は、日鉱記念館長であり、社会教育関係者の区分で選出するものでございます。

教 育 長 それでは、議案第 18 号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第 18 号については、原案可決と決しました。

4 そ の 他

(1) 令和 7 年度日立市奨学生の選定結果について

教 育 長 続いて、その他に移ります。
その他(1)について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 選定人数につきましては、高等学校奨学生 0 人、大学奨学生 42 人です。基準を満たす方を全員、選定いたしました。

進学先内訳は、表に記載のとおりです。大学、私立の自宅通学者が最も多いという傾向が続いている一方で、今年度は、自宅外通学者が増え、専門学校の方も増えました。

また、一番下の行、一番右の欄が合計でありまして、前年度から7人増えております。

応募者の傾向です。

前年度と同様に、日立市奨学生医療・介護・福祉職就業支援補助を受けられることを理由に応募した方が多く、大学奨学生42人中21人で行っていました。選考面接におきましても、日立市の奨学金を選ぶ理由として、この補助を挙げる方が多かったと伺っております。

なお、この補助は、日立市が奨学金返還の支援として実施しているもので、日立市には、こうした補助が2つございます。1つは、この補助とは別の制度で、奨学金を利用して大学などを卒業後、日立市に定住した方に、返還額の半分の補助するものです。そして、資料に記載の医療・介護・福祉職就業支援補助は、日立市に定住した方のうち、医療・介護・福祉の資格を生かして、市内の事業所に就業した方に、更に返還額の半分以上乗せして補助するものです。両方の補助を利用しますと、返還額の全額の補助を受けることができます。

参考でございますが、今年度の貸付者数は136人です。

(2) 令和8年度日立市奨学生の募集について

教 育 長 次に、その他(2)について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 募集人数は、高等学校奨学生6人程度、大学奨学生45人程度で、前回と同様です。

大学奨学生は、貸付希望者の増加に対応するため、条例の一部を改正して、令和5年度に貸付人員を拡充しており、以前は30人程度の募集でしたが、45人程度に増員して、募集を行っております。

選定方法は、学校から提出される推薦書類と、面接による選考、そして選考委員会の審議を経て選定いたします。

募集期間は、5月23日から7月10日までを予定しております。

募集スケジュールですが、4月から5月にかけて、各学校に募集要項等を送付するとともに、ホームページや市報で広報いたします。

そして、8月に面接と選考委員会を行い、奨学生を選定してまいります。

なお、申込みされる方が極端に少なかった場合など、選定人数の状況に応じて、追加募集の実施も検討したいと考えております。

参考といたしまして、過去5年間の新規貸付者数の推移をお示ししております。

委 員 高校生の奨学金は、国でやっている補助とは別で差額を補填する形になりますか。

総 務 課 長 学費に限らず、必要な形で貸付けて御利用いただけるものです。

(3) 令和7年度指導主事及び指導員等について

教 育 長 次に、その他(3)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 令和7年度指導主事及び指導員等について御説明させていただきます。

今年度の指導主事及び指導員が載っておりますが、氏名の左側に丸の付いているものが新任でございます。

(4) 春のスポーツイベントの結果について

教 育 長 次に、その他(4)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 第25回日立さくらロードレースの結果です。

開催日は、令和7年4月6日日曜日でした。

参加申込人数が11,495人、完走者人数が10,330人でした。

各部門の優勝者は、表のとおりとなっております。

海外からのエントリーが376人で、今までの10倍となっており、その中で308人が出走されまして、日立市の桜を楽しんでいただけたのではないかと思います。

救急搬送が1回ありましたが、当日のうちに帰りにいただけたということで、無事に終えることができました。

次に、第47回JABA日立市長杯選抜野球大会の結果でございます。

令和7年4月17日木曜日から21日月曜日まで、日立製作所野球場、常陸大宮市大宮運動公園野球場、ひたちなか市総合運動公園市民球場の3会場で行われました。

結果は、優勝がSUBARUで、17大会ぶり3回目の優勝です。

なお、SUBARUは、11月に開催予定の社会人野球日本選手権の出場権を獲得します。

準優勝は、日立製作所です。日立製作所は7大会ぶりの優勝を目指して戦いましたが、7回コールド負けという結果になりました。

その他の成績については、表のとおりでございます。

(5) ひたちシーサイドマラソン2025について

教 育 長 次に、その他(5)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 大会期日が、令和7年11月16日日曜日雨天決行となっております。

日立市市民運動公園をメイン会場に、主に海岸部分の道路を使ってランナーに走っていただきます。

種目は、フルマラソンのみとなっております、その中で男性、女性で各部門ごとのレースとなります。

参加料は1万円で、応募要件は18歳以上となっております。

なお、6時間以内に完走できる方が出場できる目安となっております。

また、エントリー募集については、先行エントリーが既に終了しております。

通常エントリーの募集については、既に開始しておりまして、4月14日から8月31日までの期間で申込みを受付けております。

その他に、ふるさと納税エントリーということで、ランナーのエントリーとホテルの宿泊などのパックでエントリーを受付することができるように準備しております。こちらは、6月1日から8月31日までの受付となります。

大会ゲストにつきましては、前年度と同様に高橋尚子さん、猫ひろしさんです。

ゲストランナーは、こわだ君、まかランさんを予定しております。

主なスケジュールについては、表のとおりとなっております。

前回の課題を解消して、気持ちよく走っていただけるような準備を進めてまいります。

(6) 令和6年度教育課題調査研究事業について

教 育 長 次に、その他(6)について、教育研究所長から説明をお願いします。

教育研究所長 令和6年度は、デジタル技術を効果的に活用しつつ、児童が自ら問いを立て、その問いに対する答えを自ら探求していくような学習者主体の授業づくりを目指し、研究テーマを「問いから考える学習者主体の授業づくり—小学校段階のデジタル技術の活用を通して—」と設定し、実践いたしました。

内容につきましては、従来の教師が一方向的に知識を伝える授業とは異なり、児童自身が学びの主体となって積極的に問いを立てて探求し、教師は子どもたちが学ぶ道筋を作る伴走者やファシリテータ

一としての役割を担う事業と位置づけました。

デジタル技術の活用につきましては、学習者が主体的に学ぶことを支援する役割を果たし、必要に応じて精選しながら取り入れ、従来の指導にベストミックスする形で、ICTを効果的に活用することを目指しました。

今後は、作成した報告書を引き続き事業改善に向けたテキストとして活用していただき、各校及び本市が目指す資質、能力の実現につなげていきたいと考えております。

委員 1年生の生活の実践事例で、発表ノートを用いて話し合い、改良することや必要な物をまとめて提出できるようにすると書いてありますが、発表ノートは書き込んで使用するのでしょうか。

教育研究所長 発表ノートにつきましては、書き込む形ではなく、選ぶ形だったと聞いております。

5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長 令和7年6月5日（木）午後2時30分から、日立市役所多目的ホールで開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会4月定例会を終了いたします。

以 上